

令和元年度 厚生労働省科学研究費補助金(女性の健康の包括的支援政策研究事業)
「保険・医療・教育機関・産業等における女性の健康支援のための研究」研究班による

プレコンセプションケアを考える会

～ 若い男女の健康・次世代の健康を考える ～

令和元年 10月 7日(月) 14:00 - 16:30

(13:40 開場)

会場

日本看護協会ビル JNAホール (東京都渋谷区神宮前 5-8-2 参道徒歩1分)

参加費

無料

定員

100名 (事前予約制) * 10月4日(木)締め切り

対象 : 医師、助産師、看護師、保健師など、保険・医療従事者、養護教諭など教育関係者、人事担当者、
メディア関係者の皆様

お申し込み : 事前に以下の登録サイトにお申し込みをお願い致します。
<https://pccseminar2019oct.peatix.com>



若いうちから妊娠・出産の知識を含めた健康教育・ケアを・・・「プレコンセプションケア」

日本におけるプレコンセプションケアを考える会議です。

若い男女の健康と次世代の健康を考えるための一歩になれば幸いです。

共催 : 令和元年度 厚生労働省科学研究費補助金(女性の健康の包括的支援政策研究事業)
「保険・医療・教育機関・産業等における女性の健康支援のための研究」(代表者 荒田尚子)、
国立研究開発法人国立成育医療研究センター プレコンセプションケアセンター

後援 : 日本医師会、日本栄養士会、日本家族計画協会、日本看護協会、日本学校保健会、日本健康教育学会、日本公衆衛生学会、
日本産科婦人科学会、日本子宮内膜症啓発会議、日本思春期学会、日本小児科医会、日本小児科学会、日本助産師会、
日本女性医学学会、日本内科学会、日本プライマリー・ケア連合学会、日本母性内科学会、働く女性の健康増進のための
プロジェクト事務局、他 準備中(五十音順)

プログラム

(敬称略)

14:00~14:05	【開会のご挨拶】	国立成育医療研究センター 理事長	五十嵐 隆	
14:05~14:25	【第一部・特別講演】	『日本医師会での健康教育への取組と展望』（仮） 日本医師会 常任理事	道永 麻里	
14:25~16:00	【第二部・パネルディスカッション】	テーマ：「日本のプレコンセプションケアを考える」 コーディネーター：国立成育医療研究センター広報企画室 村上幸司 パネリスト：		
	医療の現場から	産婦人科の立場から	東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 准教授	甲賀 かをり
		内科の立場から	国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 母性内科診療部長	荒田 尚子
		小児科の立場から	国立成育医療研究センター 総合診療部	阪下 和美
	健康教育の現場から	健康教育の立場から	日本女子体育大学体育学部 スポーツ健康学科 教授	助友 裕子
		栄養教育の立場から	(調整中)	
		国際標準の科学的 健康教育を考える： 助産師の立場から	防衛医科大学校看護学部 母性看護学 教授	西岡 笑子
	大学生の立場から	日本女子体育大学体育学部	学生	
公衆衛生の立場から	秋田大学大学院医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座 講師	前田 恵理		
16:00~16:05	【提言発表】	国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター 母性内科 診療部長	荒田 尚子	
16:05~16:10	【閉会のご挨拶】	厚生労働省健康局健康課(女性の健康推進室室長)	(調整中)	